

小田原市民が主役になれる街づくり「小田原漫才大会D-1グランプリ」

D-1グランプリとは?



「D-1 グランプリ」のDは「ダイバーシティ」多様性のD。小田原市に住む、障がい者・外国人・全ての人々と小田原市の観光地や名産品をテーマにした漫才を作成、市民が出演する漫才大会「小田原漫才大会 D-1 グランプリ」を開催します。

漫才作成講座を実施



小田原市にある、教育機関・障がい者就労支援施設で漫才作成講座を実施。4つのステップで受講者全員が漫才を作ることができます。

1. 芸人が漫才を実演
2. コンビを組み、コンビ名を決める
3. 小田原市をテーマにした、2～3行程度の簡単な漫才を作成
4. 講座の終わりに、作った漫才を発表

漫才作成講座を受講された方は、小田原漫才大会に出場。国籍年齢、障がいの有無に関わらず、誰もが参加できるお笑いイベントです。

小田原市の魅力をお笑いで発信



小田原市に住む、外国人の数は1608人。障がい者の数は10221人。地域に住む外国人、障がい者の方が漫才大会に出場することで、多文化共生に対応した令和のお笑いになります。

• 小田原市の魅力をお笑いで発信

小田原市は小田原城に代表されるように、近隣の鎌倉・箱根と並び、神奈川県を代表する観光地です。外国人観光客向けのインバウンド対応（外国語対応）が必要となる今、小田原市に住む外国人が英語母国語で小田原市をテーマにした漫才を披露、SNSや観光客向けのイベントで披露することで、小田原市の魅力を日本全国、世界へ発信できます。

また、外国人の方だけではなく、障がい者の方や学生、一般の方を対象とした漫才作成講座を行い、小田原市に住む全ての方がお笑いで笑顔になれる街づくりを実現します。